

目標達成計画

事業所名 うさぎ亀山 グループホーム
 作成日 : 平成 23 年 2 月 14 日
 評価結果
 市町提出日 : 平成 23 年 3 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	20	職員数の制約もあり、馴染みの場所へ行く等個別ニーズに対応できていない。家族と連携し、積極的な支援が必要である。	馴染みの場所、人との関係が途切れないよう、家族と連携し、入居者を2～3名にグループ化して出掛ける等の工夫をして、個別ニーズに応える取り組みをする。	本人、家族を通じて、本人が大切にしたい事に思ふ馴染みの場所、人を聞きとり、入居者を2～3名にグループ化して出掛け、継続的な交流ができるよう働きかける。	6 か月
2	34	救命訓練の定期的実施がされていない。	緊急時の手当について認識を深め、実技を伴う訓練を定期的実施する。	普通救命講習の参加、勉強会を実施し、緊急時には全ての職員が対応できるようにする。また、様々なケースを想定し、常に話し合いを行う。	6 か月
3	35	災害発生時の避難場所の確認がされていない。スプリンクラーが未設置である。	避難場所として、地元のコミュニティーセンターに避難させて頂けるよう要請しており、今後も協力を得られるよう働きかける。スプリンクラーは直ちに検討し設置完了した。スプリンクラーに関する知識を習得する。	避難場所を確保できるよう、運営推進会議等を通し、継続して協力をよびかける。スプリンクラーに関する知識・手順・効果を習得し、万が一に備える。	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。